

PR 対象工法説明会

●日 時：平成30年11月21日(水) 13時開場 13時30分開会

●会 場：ホテルメトロポリタン(池袋) 4階 桜

プログラム ※ 各工法名の後ろに表示した《No.》は、冊子『PR 対象工法一覧』の No.を示しています。

※ *のつく会社は、説明者所属の会社を示しています。

開会挨拶 鉄道 ACT 研究会 会長 野澤 伸一郎 13:30

第 一 部 新規に登録された PR 対象工法 13:40~14:50

- | | |
|---|---|
| 1 | CBパネル工法 《No.69》
公益財団法人 鉄道総合技術研究所、
東急建設株式会社*、株式会社ホクコン
笠倉 亮太 |
| 2 | 吹付受圧板工法(FSC パネル) 《No.70》
日特建設株式会社*、
公益財団法人 鉄道総合技術研究所
窪塚 大輔 |
| 3 | HSJ ハンドホール(ハンドホール構築工法) 《No.71》
東日本旅客鉄道株式会社*、
鉄建建設株式会社、株式会社ホクコン
小泉 秀之 |
| 4 | バサルト帯板接着工法 《No.72》
公益財団法人 鉄道総合技術研究所、
戸田建設株式会社*、コニシ株式会社
井戸 康浩 |
| 5 | 外ケーブル張力モニタリングシステム 《No.73》
西日本旅客鉄道株式会社*、
ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社、
住友電工スチールワイヤー株式会社
前田 友章 |

- | | |
|---|---|
| 6 | 主桁間隔の狭いPC桁における外ケーブル定着工法 《No.74》
西日本旅客鉄道株式会社*、
ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社、
株式会社エスイー
前田 友章 |
| 7 | 新バンナビー工法 《No.3》
JR東日本コンサルタンツ株式会社*、
株式会社 山本建設
大西 典昭 |

第 二 部 工法委員会報告 14:50~15:15

- | | | | |
|---|-------------------|-----|--------|
| 1 | HEP&JES 工法委員会 | 委員長 | 長尾 達児 |
| 2 | ストランド場所打ち杭工法委員会 | 委員長 | 山野辺 慎一 |
| 3 | 工事桁工法委員会 | 委員長 | 山田 正人 |
| 4 | 計測工法委員会 | 委員長 | 高橋 正史 |
| 5 | 先端プレロード場所打ち杭工法委員会 | 委員長 | 滝沢 聡 |

休 憩 15:15~15:30

第 三 部 話題のプロジェクト 15:30~16:55

- | | |
|---|---|
| 1 | 整備新幹線の建設プロジェクト
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
設計部 設計第一課 総括課長補佐
南 邦明 様 |
| 2 | 品川再開発について
東日本旅客鉄道株式会社
建設工事部 大規模開発PT 課長
関 啓充 様 |

閉会挨拶 鉄道 ACT 研究会 副会長 石原 利信 16:55